

社会資本総合整備計画														事後評価書				
計画の名称	和歌の浦地区街なみ環境整備事業計画～『絶景の宝庫・和歌の浦』の歴史・景観を地域の誇りと活力につなげるまちづくり～																	
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）															重点配分対象の該当		
交付対象	和歌山市																	
計画の目標	・万葉の時代からの歴史文化をゆっくりと感じる滞在型の観光地域づくり ・地域住民と来訪者の交流、体験型観光行動の誘発を地域の価値、活力につなげる ・歴史文化の認識、ふるさと意識を高め、伝統文化の維持継承を図る																	
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）			102	A	102	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）			0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)		(R4末)
1	和歌の浦を訪問する宿泊観光客数の増加を目指す。（平成28年：117千人 ⇒ 令和4年：146千人）			
	和歌の浦を訪問する宿泊観光客数	117千人	千人	146千人
2	和歌浦、田野、雑賀崎、紀三井寺地区の居住人口の減少抑制を目指す。（平成24年～29年：7.2% ⇒ 平成30年～令和4年：5.6%）			
	和歌浦、田野、雑賀崎、名草地区の居住人口減少率	7%	%	6%
3	歴史的風致形成建造物の指定件数の増加を目指す。（平成29年：0件 ⇒ 令和4年：5件）			
	歴史的風致形成建造物の指定件数	0件	件	5件
4	地域の伝統文化や歴史的建造物に触れる交流者数の増加を目指す。（平成28年度：295万人 ⇒ 令和4年度：312万人）			
	地域の伝統文化や歴史的建造物に触れる交流者数	295万人	万人	312万人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	和歌山市	直接	和歌山市	－	－	和歌の浦地区街なみ環境 整備事業計画	道路美装化	和歌山市	■	■	■			35	4.2	－
	A16-002	住宅	一般	和歌山市	間接	民間	－	－	和歌の浦地区街なみ環境 整備事業計画	歴史的風致形成建造物整備	和歌山市		■	■			67	4.2	－
											小計						102		
											合計						102		

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

和歌山市および有識者からの意見聴取

事後評価の実施時期

令和6年6月

公表の方法

和歌山市公式ホームページにて掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・指標1：和歌の浦を訪問する宿泊観光客
- ・指標2：和歌浦、田野、雑賀崎、名草地区の居住人口減少率
- ・指標3：歴史的風致形成建造物の指定件数
- ・指標4：地域の伝統文化や歴史的建造物に触れる交流者数

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	滞在者数		
	最 終 目標値	146千人	新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的な観光客数の減少や外出機会の減少が主な原因として考えられる。
	最 終 実績値	93千人	
2	居住人口減少率		
	最 終 目標値	6%	歴史を生かしたまちづくりを推進した結果、居住要求が高まり、減少率が改善し、目標値達成まであと少しとなった。
	最 終 実績値	6%	
3	歴史的風致形成建造物の指定件数		
	最 終 目標値	5件	和歌山市歴史的風致維持向上計画の策定を通して、歴史まちづくりの取組を建物の所有者へ啓発したことなどから、一定の届出があった。また、新たな歴史的価値を有する物件を発見した。
	最 終 実績値	3件	
4	地域交流者数		
	最 終 目標値	312万人	新型コロナウイルス感染症の影響による全国的な観光客数の減少や外出機会の減少が主な原因として考えられる。和歌浦で例年開催されていた和歌祭りが令和4年度においては、和歌山城周辺において実施されていたことも要因として考えられる。
	最 終 実績値	257万人	